

# 公益社団法人 さいたま観光国際協会

名称	公益社団法人 さいたま観光国際協会 国際交流センター	
英文名	Saitama Tourism and International Relations Bureau	
代表者	会長 清水 志摩子	
所在地・連絡先	〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11-1コムナーレ9F 国際交流センター TEL:048-813-8500 FAX:048-887-1505 URL: http://www.stib.jp/kokusai/ E-mail: iec@stib.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	2012(平成24)年3月設立／2006(平成18)年12月認定	
基本財産／年間予算額	220,200千円／517,598千円	
会員制度	法人・団体会員 805 団体(年会費5,000円／口)、個人正会員 173人(年会費3,000円／口)、個人賛助会員 305人(年会費2,000円)	
役員数／職員数	36人(常勤4人)／36人(市派遣3人、正規23人、嘱託1人、契約3、臨時3、CIR3)	
国際交流施設の概要	賃借、面積241.92㎡、平成19年10月設置	
民間国際交流団体とのネットワーク	さいたま市国際NGOネットワーク(市協会、NGO 8)	
定期刊行物	センター情報誌(日本語4回発行)、多言語情報誌「ぷらら」(日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語、年5回)	
主な出版物		
平成27年度 主要事業	国際友好フェア	市民及び市内在住外国人等による各種展示、発表。 予算額: 2,123千円
	日本語支援事業	在住外国人のための日本語教室「にほんごのへや」を開設し、行政情報や生活情報を提供しつつ、生活に役立つ日本語の学習を支援する。 予算額: 290千円
	外国人日本語スピーチ大会	市内在住、在勤、在学の外国人が、日頃の生活、通学や通勤を通して感じたことや考えていることなどの意見を発表する場。 予算額: 166千円
	姉妹都市交流事業	姉妹都市へ市民訪問団及びスポーツ少年団の派遣と受入を通じて、市民レベルの姉妹都市交流を促進。 予算額: 5,171千円
	語学講座開催事業	姉妹友好都市の言語の講座を通し、言語を学ぶとともに、姉妹友好都市への理解を深める。 予算額: 504千円
	ぷらら発行事業	外国人の生活支援を目的に、多言語情報誌「ぷらら」を発行。 予算額: 185千円
	NPO等共催事業	さいたま市国際NGOネットワーク等との共催事業を開催し、市内で活動する国際NGO／NPOとの連携を図る。 予算額: 208千円
	ボランティア派遣事業	通訳・翻訳ボランティア、ホストファミリー、イベントボランティアの3つのボランティア登録により、市やその他公的機関からの要請に応じてボランティアを派遣し、在住外国人の本市での生活を支援する。 予算額: 268千円
	ボランティア養成事業	本協会に登録しているボランティアに対し、養成講座を実施することで、協会から派遣する通訳等の技術の向上を図る。 予算額: 362千円

# 公益社団法人 さいたま観光国際協会

次世代育成セミナー事業	若い世代を対象に、学生による国際交流・貢献活動の発表やディスカッションなどを通し、世界の中から自分自身を見つめ、さいたま市の学生の国際社会への意識の高揚を図る。 予算額: 105千円
日本語国際センター交流事業	日本語国際センター研修生との交流を通じ、協会会員の国際交流の機会を増進させる。 予算額: 38千円
国際交流サロン交流会	市内に住み始めて間もない外国人市民と日本人市民との交流会「はじめましての会」を年2回等を実施する。 予算額: 170千円
国際ふれあいフェア	さいたま市の姉妹友好都市を中心とした世界の文化、風習、民族料理などの紹介及び講演会。 予算額: 1,589千円
日本語ボランティア養成講座	地域で活躍する日本語ボランティアを対象とする講座を行うことにより、ボランティアの活動を支援するとともに、日本語ボランティアの養成を行う。 予算額: 505千円
多言語生活相談	多言語による問い合わせや生活相談に対応できる窓口を設置し、適切なアドバイスや情報提供を行い、在住外国人の生活相談を行う。(英語、韓国語、中国語各言語週1回) 予算額: 2,902千円

国際友好フェア

着物着付け体験会

日本語支援事業にほんごのへや